学校番号	３００１

令和８年度　農業科（フラワーファクトリ科）

教科	農業	科目	園芸ビジネス	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	日本語ワープロ検定試験模擬問題集						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

農業や生物、情報分野を中心に基礎から学習を行い、総合的な知識と技術を身に着けるためのステップとして、情報処理技術・農業技術・バイオ技術に関する総合的な知識と技術を身につけるための科目です。本科目では、農業人としての考え方や知識を主体的に取り組んでいきましょう。課題の発見と解決を通して、進学や就職に向けた将来のキャリアアップに役立ててください。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】基本的なプログラミング能力の学習、情報処理能力の向上や知識の習得を目的としている。また農業についての知識や技能の水準を高め、農業分野に関する基本的な知識、技術を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】野生生物や自然生環境の知識、生物調査や生物を分類するための思考、判断、表現力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】各分野の知識と技術を学習するにはどういった工夫が必要か、自分自身で振り返りなどを行う主体性を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・パソコンおよび各ソフトウェアに関する基礎的・基本的な操作技術を身に付け、適切に活用している。 ・農業分野や生物分野に関する基本的な知識、技術を身に付け、日本農業を成長発展させるために、その知識、技術の体系を理解し、適切に活用している。	・パソコンおよび各ソフトウェアの基礎的・基本的な知識を基に適切に判断し、わかりやすい資料やスライドを表現する創造的な能力を身に付けている。 ・農業分野や生物分野における諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術をもとに課題を適切に判断し取り扱うことができる。	・パソコンおよび各ソフトウェアの操作に関心を持ち、課題に対して改善・向上を目指して主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。 ・農業分野や生物分野に関する基本的な知識、技術を身に付け、日本農業を成長発展させるために課題に対して改善・向上を目指して主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	速度や文書中心としたワープロ練習	基本的な文字の入力とタッチタイピングの知識と技術	a: ワードの操作において基本的な技術を身に付け、その技術を活用している。 b: 文字や文章、図形や表の編集を行い、読み手にわかりやすい文書の作成をしている。 c: コンピュータの操作に関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、日本語ワープロ検定試験に受験した。	実技課題	学習状況の観察 実技課題	学習状況の観察 実技課題
	文書デザインを中心としたワープロ練習	ビジネス文書の攻勢に関する知識と技術	a: ワードの操作において基本的な技術を身に付け、その技術を活用している。 b: 文字や文章、図形や表の編集を行い、読み手にわかりやすい文書の作成をしている。 c: コンピュータの操作に関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、文書デザイン検定試験に受験した。	実技課題	学習状況の観察 実技課題	学習状況の観察 実技課題
2学期	表計算を中心とした練習	表計算を中心とした表作成やグラフ作成の練習	a: エクセルの操作において基本的な技術を身に付け、その技術を活用している b:関数や表作成、グラフを目的に応じて作成できている c: コンピュータ操作に関心を持ち意欲的に学習に取り組み、情報処理検定試験を受験した。	学習プリント 定期考査	学習状況の観察 学習プリント	学習状況の観察
3学期	プレゼンテーションソフト練習	プレゼンテーションソフトに関する知識と技術	a:プレゼンテーションの実施や資料作成のための知識を身に付ける。 b: プレゼンテーションの目的や対象者に応じてプレゼンテーションを考えることができる c: プレゼンテーション資料作成に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	実技課題	学習状況の観察 実技課題	学習状況の観察 実技課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度